

## ✧ 海外ニュース ✧

ドイツ 2022年12月8日 Merkur.de

### ■ 遮音壁に太陽光発電システムを求める地方自治体の声

Gemeinde fordert Photovoltaik-Anlagen auf Lärmschutz-Wällen

ワイアルン市議会、そして何よりもレオンハルト ヴェール市長は、高速道路沿いに計画されている遮音壁に太陽光発電システムの設置が計画されていないことを容認しない方針である。新たな遮音壁への太陽光発電システム設置の必要性を強調した。

イタリア 2022年12月13日 Sicurauto

### ■ 2022年から2023年に乗用車とトラックについて9,000ユーロまでのジェノヴァでの優遇措置

Incentivi Genova 2022-2023 auto e furgoni fino a 9.000 euro

ジェノヴァの市民は、環境に対する影響の少ない乗用車、オートバイ、電動バイクおよび商用自動車を購入するときに、最大9,000ユーロまでの特別優遇措置を受けられるようになった。この助成金と国のエコボーナスを合わせると、割引総額は15,000ユーロを超えるものとみられる。この優遇措置を受けるには、上記基準で購入した車両を少なくとも3年間継続して所有する必要がある。

ドイツ 2022年12月13日 Frankfurter Allgemeine

### ■ アウトバーン反対派の最後の抵抗

Letztes Aufbäumen der Autobahngegner

フランクフルト東部の森林を通るアウトバーンを建設するため、フェッヘンハイムの森の最初の樹木が倒された。A66とA661を直接接続する高速道路ルートが数年以内にここに建設される予定である。自然保護活動家や環境保護活動家は、危険にさらされている森林地帯に10から15メートルの高さの樹上に建てられた頑丈な小屋を10軒以上建て建設を阻止しようとしている。しかし、この地域は2月末までに工事に着手する予定で、建設を担当する連邦のAutobahn GmbHは、おそらく警察の支援がなければこれを行うことができないこととなる。

米国 2022年12月14日 CROSSROADS, Minnesota's transportation research Blog

### ■ ミネソタ州交通局、3Dスキャナーで鉄筋コンクリート橋の鉄筋の腐食の推定

Estimating Corrosion of Embedded Steel Rebars in Bridge Structures

ミネソタ州交通局は、コンクリート橋の鉄筋腐食を推定する新しい方法を開発しました。3Dスキャンを使用することで、断面欠損が比較的大きい場合、目視評価と同等となることが判明しました。ミネソタ州交通局橋梁技術者 Paul Pilarski 氏は「コンクリートのひび割れについてモデルで推定された断面欠損は、閉鎖する必要がないのに橋を閉鎖してしまうという過度に保守的な行動を避けるのに役立つだろう。しかしモデルを改良するため、より多くの橋の鉄筋サンプルが必要である」と述べている。

カナダ 2022年12月15日 Canada Today

## ■ スマート・ハイウェイの安全対策上のターゲットを見落とす点

Smart highway safety targets missed

スマート・ハイウェイにおける安全対策上の課題として、立ち往生している車を検知する機能に欠陥があることがわかった。カナダの鉄道・道路局（ORR）によると、事故車両車線等、路肩のないスマート・ハイウェイで停止した車両を検知する技術（SVD = stationary vehicle detection）の性能は、高速道路運営会社（National Highways）独自の最低基準さえクリアしていないと言われている。SVD機能が高速道路上で探知した停止車両の割合は59.6%から79.6%である。高速道路運営会社は80%の探知率を目指しているという。また、平均して20秒で停止車両を検知するという目標にも到達できていないという。今後さらなる改良が望まれる。

オーストラリア 2022年12月16日 Australian Road Research Board (ARRB) News

## ■ バスに搭載された加速度センサーで、舗装不良箇所のヒートマップを作成する

USING THE SYDNEY BUS NETWORK TO FIND POTHOLES AND ROAD ISSUES

豪道路研究会議（ARRB）は、ポットホールや乗り心地といった課題について、Cisco およびニューサウスウェールズ大学と共同で、シドニー都市圏を運行する公共バスに搭載された加速度計による測定値を粗さの代用として使用し、その情報をもとに道路ネットワーク全体の乗り心地のリアルタイムな変化から道路の異常箇所を特定する研究を行っている。例えば、バスがポットホールなどの舗装不良箇所を通過すると、加速度が急上昇し、その結果を地図上に重ねてヒートマップとして表示する。結果は今のところ非常に良好で、メルボルンで12月に開催されたCisco Live イベントでコンセプトが実演された。

米国 2022年12月16日 AP News

## ■ フロリダ州、通勤で高速道路を利用する多頻度ドライバーに2023年通行料割引を実施

Florida commuters to get toll relief in 2023

フロリダ州のRon DeSantis知事は、2023年、有料高速道路利用を頻繁に行ったドライバーに対して、州として50%の還付を実施する法案に12月15日署名した。ドライバーのトランスポンダー（料金收受電子タグ）が1カ月に35回以上使われた場合に、道路を通勤に利用するドライバーに50%の割引を行う予定である。これは、フロリダ住民に限定的な措置で、旅行者には適用されない。毎日働く人々に有利なように政策を実施したいという趣旨のようである。道路を少なくとも35回利用したドライバーにとって、平均して毎年400ドルの節約になり、フロリダ州にとっては5億ドルの支出に相当する。

米国 2022年12月16日 KOKH-TV

## ■ オクラホマ州 Cimarron Turnpike がキャッシュレスの通行料徴収方式への移行を完成させる予定

Cimarron Turnpike completes transition over to Plate Pay

オクラホマ州有料道路局（OTA）は、高速道路US-412/Cimarron TurnpikeをPlate Payを用いたキャッシュレス徴収システムに12月15日完全移行した。これで、ドライバーは、高速道路I-35のTulsa metroからStillwaterまでをキャッシュレス徴収で通行できるようになった。Cimarron Turnpikeは、8月30日にHallett近くのSH-99 トールプラザにおいてPlate Payを用いた通行料徴収システムに移行を開始している。今回、オクラホマ州でCimarron TurnpikeがPlate Payを用いてキャッシュレス徴収への移行を行うのは同州では6番目となる。2024年末までにオクラホマ州の全ての高速道路で通行料徴収は完全電子化される予定である。

チリ (米国) 2022 年 12 月 17 日 Emol

■ 自動運転システム Cruise は、安全上の欠陥について調査されている

El sistema de conducción autónoma de Cruise es investigado por fallas de seguridad

General Motors グループ自動運転開発会社 Cruise の自動運転タクシーは、急ブレーキや急停車が起こるとして、利用者から問題提起されている。米国の自動車安全管理専門家らによると、これらの自動運転車両のシステムについて、安全調査を行うとのことである。急ブレーキと急停車では、根本的な原因が違いそうだが、路上で問題となることには違いなく、さらなる調査が待たれる。総合的にみて、自動運転の技術開発が順調に進行している側面もあり改良が待たれる。

インド 2022 年 12 月 21 日 TimesNow

■ インドで最近完成した高速道路が旅行時間を短縮してくれる

Newly completed expressway in India to slash travel times

インド国道庁 (NHAI) によると、Delhi-Gurugram-Mumbai-Vadodara Expressway の 137 マイルの Gurugram から Dausa までの建設が完了し、12 月 30 日に開通する予定である。出口で通行料金を徴収するシステムを備えて通行料を集める予定である。これにより、Gurugram から Dausa までの旅行時間を約半分まで減らすことができ、道路が完成することで、Delhi から Mumbai までの旅行時間を全体として 24 時間から 12 時間に短縮することが期待されている。

スペイン 2022 年 12 月 21 日 Cantabria Económica

■ Ferrovial 社は、カナダの高速道路コンセッションの配当金として約 85 億円 (6,000 万ユーロ) の利益を得る

Ferrovial se embolsa otros 60 millones de euros por un dividendo de su autopista canadiense

スペイン Ferrovial は、カナダの高速道路 407ETR からの新しい配当金として今週、総額 8,650 万カナダドル (6,000 万ユーロ) を受け取った。407 ETR は、世界の道路コンセッションとしては最大である。この配当金は有料高速道路運営委員会が承認した 3 番目の支払いで、先立って 7 月と 10 月に合計 2 億 2,500 万ユーロの収益を得ている。

米国 2022 年 12 月 28 日 Tech Crunch

■ 2023 年はまさに電気自動車の年となり、技術革新の成果が満載となる

An EV-plosion awaits in 2023, and it'll be packed with tech

2022 年は、電気自動車が普通の車として受け入れられるようになった年であった。誰もが電気自動車を所有しているわけではないが、電気自動車を購入することは、もはや例外的な消費行動ではなくなった。政府の推進策と自動車会社による数十億ドルの投資により、電気自動車 (EV) 産業は、それらしく形になってきたといえる。2023 年の最初の 3 カ月においては、特に米国製 EV の販売が加速化する見通しである。

米国 2022 年 12 月 28 日 Spectrum News

■ フロリダ州交通局 (FDOT) は、中央フロリダ地域の幹線道路を完成する予定

FDOT to complete Central Florida's beltway

中央フロリダの Wekiva 高速道路が、2022 年末までに完成する予定であるとフロリダ州交通局は述べている。フロリダ州高速道路 429 号としても知られる幹線道路 25 マイルのうち 23 マイル分がすでに開通していて、毎日

14,000人のドライバーが有料道路を利用している。Wekiva 高速道路とインターステート4とフロリダ州高速道路417号を結ぶランプは2023年末までに、Seminole Countyのドライバーたちが利用できるように開通する予定である。幹線道路の開通でインターステート4の渋滞が回避される。

スペイン 2022年12月30日 News Room Ferrovial

### ■ Ferrovial, 傘下企業 Amey 社を4億5,500万ユーロで売却

Ferrovial cierra la venta de Amey a una compañía controlada por One Equity Partners y Buckthorn Partners por 455 millones de euros”

スペイン Ferrovial は、英 Amey を One Equity Partners が所有する基金で運営される英国の会社に売却した。売却手続きにおいて、会社の価値は4億5,500万ユーロと算出されている。

ドイツ 2022年12月30日 Merkur.de

### ■ キリスト教民主同盟 (CDU), 高速道路とサービスエリアでの発電の可能性を十分認識

CDU sieht Energie-Potenzial für Autobahnen und Raststätten

チューリンゲンのキリスト教民主同盟 (CDU) 議会グループは、高速道路を利用して発電するよう求めている。「太陽エネルギーには莫大な可能性があり、可能であれば追加の土地を占有することなく促進されるべきだ」と CDU 議会グループのエネルギー政策のスポークスマンであるトーマス・ゴットワイスは水曜日に述べた。太陽光発電所または風力発電所の拡張のために高速道路に沿って幅150mの回廊を使用することになる。「520kmを超える高速道路と1,500kmを超える国道がチューリンゲン州を通っている」と同氏は述べている。

イタリア 2022年12月30日 La Repubblica

### ■ 2023年の自動車：電気自動車への転換点となる年

Il 2023 dell' auto : l'anno della svolta per la mobilità elettrica

2023年は、電気自動車関連技術が完全に実を結ぶ年になるだろう。内燃エンジンを用いた従来型の自動車は、販売リストから消えることであろう。法的にも完全電気化を目指す2025年までにこの傾向は続きそうだ。交通移動手段の世界において2023年は「肩をすくめて」、従来型の内燃エンジン自動車と決別し、完全電気化へと歩みだし、内燃エンジン車の規制へと法整備へ着手する年になりそうだ。

フランス 2022年12月30日 Le Monde

### ■ カーシェアリングのブーム

Le boom du covoiturage

経済的でエコ志向なカーシェアリング (HOV) は、エネルギー危機と気候変動下にあって、フランス全土で順風満帆な勢いである。フランス政府はこれを推進しようとしている。2022年から2027年までの5カ年計画で、総額1億5,000万ユーロを投入する。主に80km以下の距離の行程について適用される計画で、自宅から職場までの移動にカーシェアリングを行うことを推奨する方針である。

イタリア 2023年1月2日 Trend Online

## ■ 昨日よりも通行料金が引き上げられた高速道路

Autostrade più care da ieri

イタリアでは、2023年1月1日から、高速道路の通行料金が引き上げられた。値上げされない道路があるだろうか？道路利用者にとってどれだけの引き上げとなるのであろうか？高速道路の通行料金は、2018年から凍結されていたが、2023年初めから値上げとなった。しかし、値上げ率は段階的であり、すべての高速道路で通行料金が値上げになるわけではない。イタリアの交通インフラ担当大臣によると、「高速道路通行料金の引き上げは、予想よりも少ない規模の値上げに留まっている」と述べている。当初の予想は5%の値上げであったが、今回の1月の値上げは2%で、7月1日からはさらに1.34%引き上げられる見通しである。

ドイツ 2023年1月2日 Süddeutsche Zeitung

## ■ 高速道路の速度制限による温室効果ガスの削減効果

Kretschmann für Tempolimit

バーデン・ヴュルテンベルク州のウィンフリート・クレッチマン首相は、ドイツでの速度制限を支持しているが、同時にその影響を過大評価しないよう警告している。ドイツは、世界の気候に悪影響を与える温室効果ガスの排出量の2%しか占めていないと、緑の党政治家は Tagesspiegel 紙に語った。連邦環境庁の計算によると、高速道路の全国的な一般速度制限を時速120kmにすると、乗用車と小型商用車からの総CO<sub>2</sub>排出量が約2.7%削減される。制限速度が時速100kmの場合、速度は約6%低下する。交通事故死や騒音も大幅に減少する。

ドイツ 2023年1月3日 WeLT

## ■ 高速道路網は限界点に達している

Das Autobahnnetz ist an der Belastungsgrenze

アウトバーン GmbH のマネージングディレクターによると、2022年にドイツはアウトバーンの改修に記録的な額の54億ユーロを投資した。しかし、改修未着手率は依然として大きく、道路網の概ね10%がその影響を受けている。現在、建設補修工事552件を長期にわたり取り組んでおり、高速道路網の最大9%が影響を受けている。従って、高速道路網は多くの場所で限界に達している。2021年と比較すると、約5億ユーロ多くなっている。ディレクターは、建設補修工事の計画を大幅にスピードアップするよう政治家に呼びかけた。ドイツでは、耐用年数の年限を今後数年で迎える橋が数多くある。

米国 2023年1月4日 KVOE

## ■ カンザス州高速道路当局、今年後半にキャッシュレス徴収装置を Admire 料金所付近で設置予定

Kansas Turnpike Authority's cashless tolling construction process to continue near Admire tollgate later this year

カンザス州高速道路当局は、3つのキャッシュレス徴収ゾーンを建設する420万ドルの契約を道路建設会社である Bettis Asphalt & Construction と締結した。頭上に位置するガントリーにおけるキャッシュレス料金収受装置が、Emporia のサービス出口と Topeka の間に設置される予定である。従来型の徴収システムからキャッシュレス徴収への移行を実現する工事は、2023年後半に Emporia 付近のトールゲートで日の目を見る。